

Sports TAMAZAWA

The tradition for 110 years



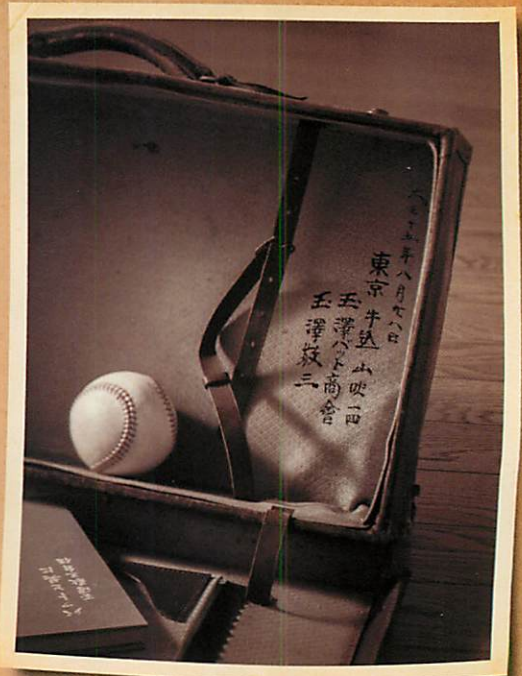
本社の前に全社員が集まった創業三十周年の日
(昭和 15 年頃)



昭和三年
新築当時の玉澤本社



創業者
玉澤 敬三



玉澤敬三 使用の鞆

スポーツ玉澤のカタログ掲載商品は

約 88% が日本製です

なぜ日本製にこだわるのか？

一番は安心出来る品質と

素早い即応体制

職人のこだわり気質、

年月をかけて培ってきた技

そしてプレーヤーを考えた

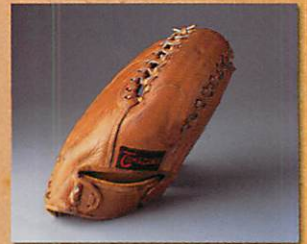
玉澤の意志が、商品に強く

反映されます

たくさんの実績と職人技を皆様に・・・

国内で出来るのですから、

当然国内で制作しています。



スポーツ玉澤 今日までの歩み

■ 1910 年 (明治 43 年)

創業者玉澤敬三氏が見習先の支店として、東京・新宿の三軒長屋を改装し「田中運動具支店」として営業を始める。

■ 1912 年 (明治 45 年)

「玉澤バット商会」と社名を変更する。

■ 1915 年 (大正 4 年)

ボールの生産を始める。

■ 1920 年頃 (大正 9 年頃)

玉澤主催で「関東東業野球大会」を開催する。同大会は後の「都市対抗野球大会」となる。

■ 同時期…クラブ・ミット・ユニフォームなど野球用具全般の製造を始める。

■ 1921 年 (大正 10 年)

「東京運動具製造組合」設立に協力する。

■ 1922 年 (大正 11 年)

プロ野球団の前身「日本運動協会」が設立される。同協会に玉澤がスポンサーとなり、日本初の職業野球の発足となる。その後、多くのプロ球団発足の力となる。

■ 同時期…東京六大学連盟で玉澤ボールが公認される。そのお礼として、神宮球場スタンド建設に関し協力をする。

■ 1938 年 (昭和 13 年)

「(株)玉澤」と社名変更する。

■ 1974 年 (昭和 49 年)

日本初のアルミバット「斗魂」完成。

■ 1984 年 (昭和 59 年)

「(株)玉沢スポーツ」と社名変更し、世田谷区に移転する。

■ 1994 年 (平成 6 年)

「(株)スポーツ玉澤」と社名変更し、台東区上野に移転する。

■ 1910 ~ 現在…

アマチュアからプロまで多数の選手が TAMAZAWA ブランドを使用し、多くの記録達成時に時を連れ、これからも伝統の良さを継承しつつ「こだわりの一級品」作りに挑戦して行く姿勢を持ち続ける所存です。それは、間もなく 100 年を迎える TAMAZAWA ブランドの責任・使命であるからです。

■ 2010 年 (平成 22 年)

お陰様を持ちまして、創立 100 周年を迎えました。より良い商品を・・・の商品作りを念頭に置き歩いて来た事が、TAMAZAWA ブランドを 100 年続けられる一番の要因と考えております。今後も同様の気持ちで商品作りに励みたいと思っております。